別紙様式第７(第10条関係)

　　　　年　　月　　日

国立大学法人長岡技術科学大学長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者：

バイアウト制度利用状況報告書

国立大学法人長岡技術科学大学におけるバイアウト制度の実施に関する規程第10条の規定に基づき、　年　月　日付けで承認を受けたバイアウト制度の利用について、以下のとおり活動内容等を報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| １　事業名等 | 事業名：  研究種目：  題目：  申請者区分：研究代表者／研究分担者  資金配分機関：  プロジェクトコード： |
| ２　活動内容・成果 | |

(備考)

１　バイアウト制度を利用したことで当該研究課題に専念できる時間がどのように拡充したかを具体的に記載すること。

２　具体的な研究成果に繋がった場合は、例えば、公表論文(タイトル、著者名、掲載誌名、掲載ページ、巻号、発表年)、 学会発表(発表タイトル、発表者名等、学会名、開催地、発表年月日、 口頭発表またはポスター発表)などを含め記入すること。